

平成30年度第1回

総合教育会議資料

学校施設の維持・管理の あり方について

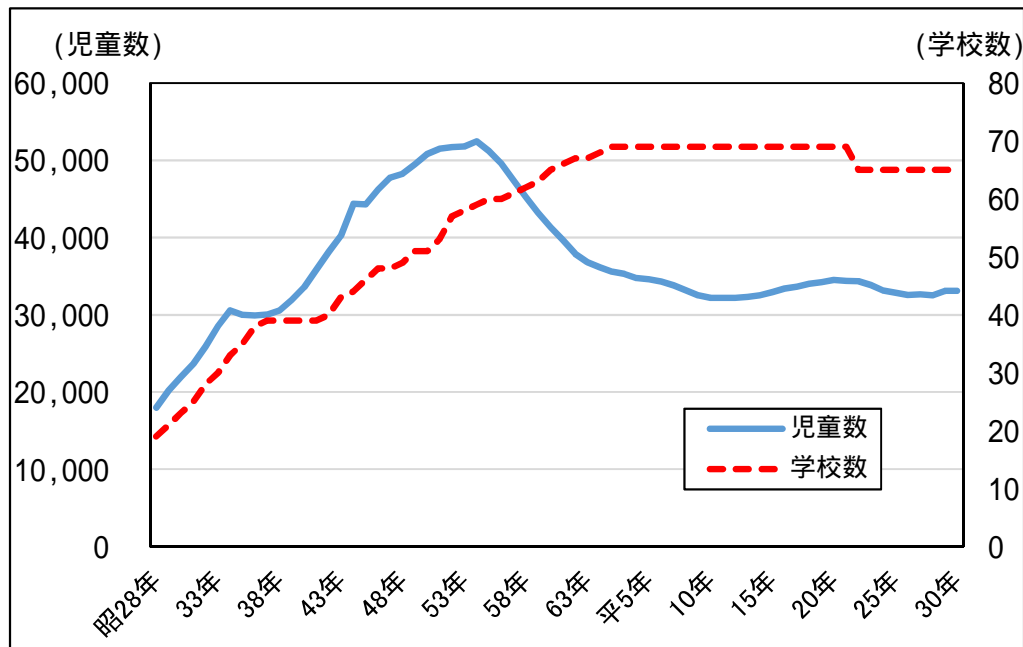
平成30年7月26日（木）

教育委員会事務局

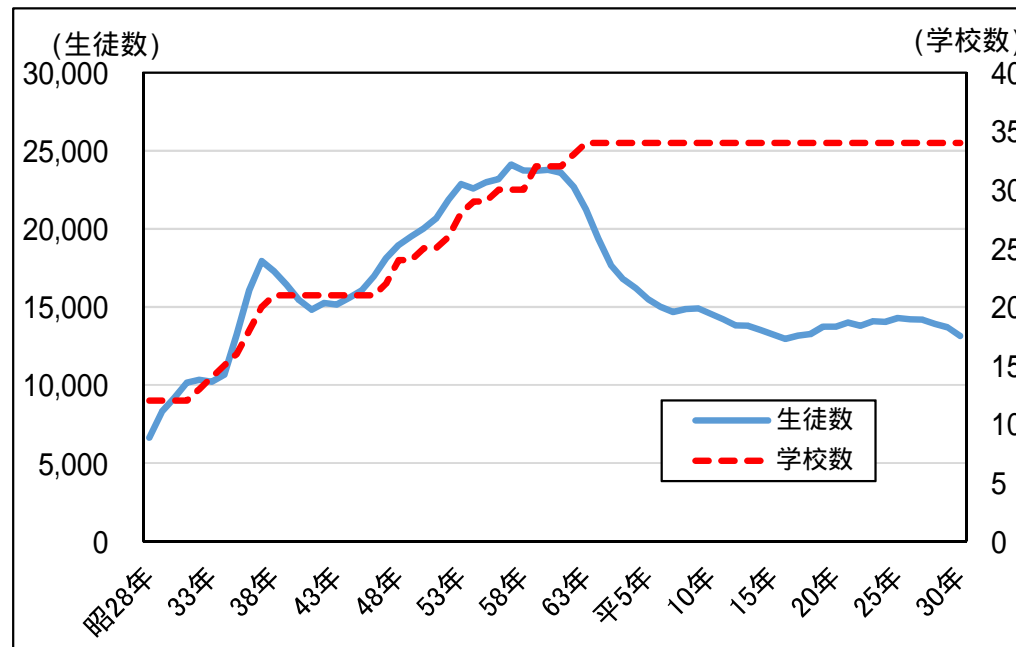
1 学校施設の現状と課題

児童生徒数の推移

【区立小学校児童数と区立小学校数の推移】



【区立中学校生徒数と区立中学校数の推移】

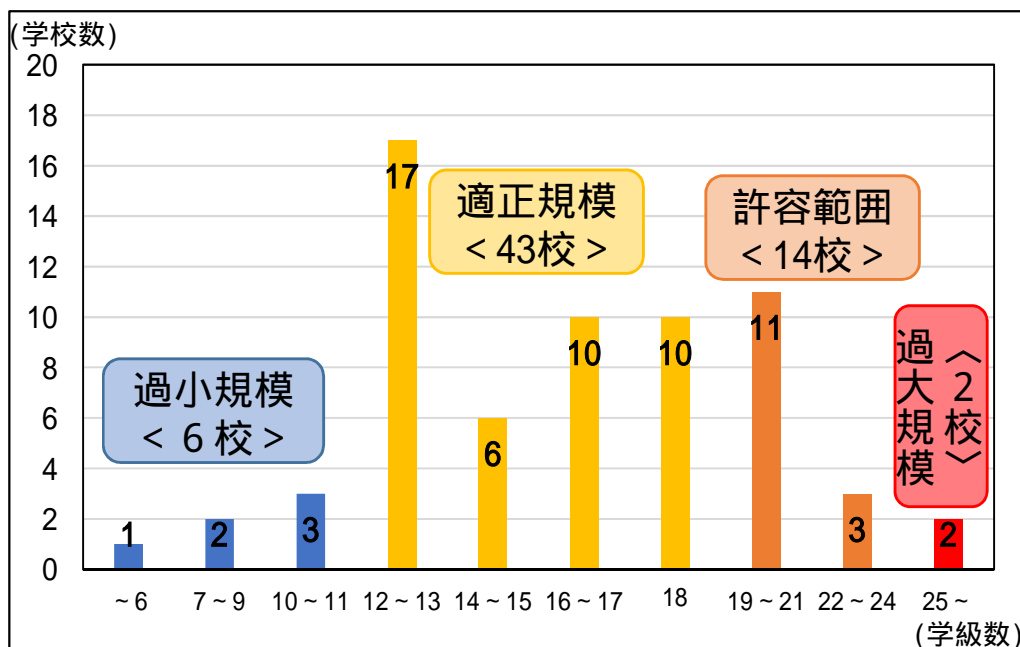


現在の児童数(33,078人)および生徒数(13,140人)は、ピーク時の約6割程度
学校施設数は、小学校は69校から65校に減少したが、中学校は34校を維持して
おり、ピーク時と大きな変化はない

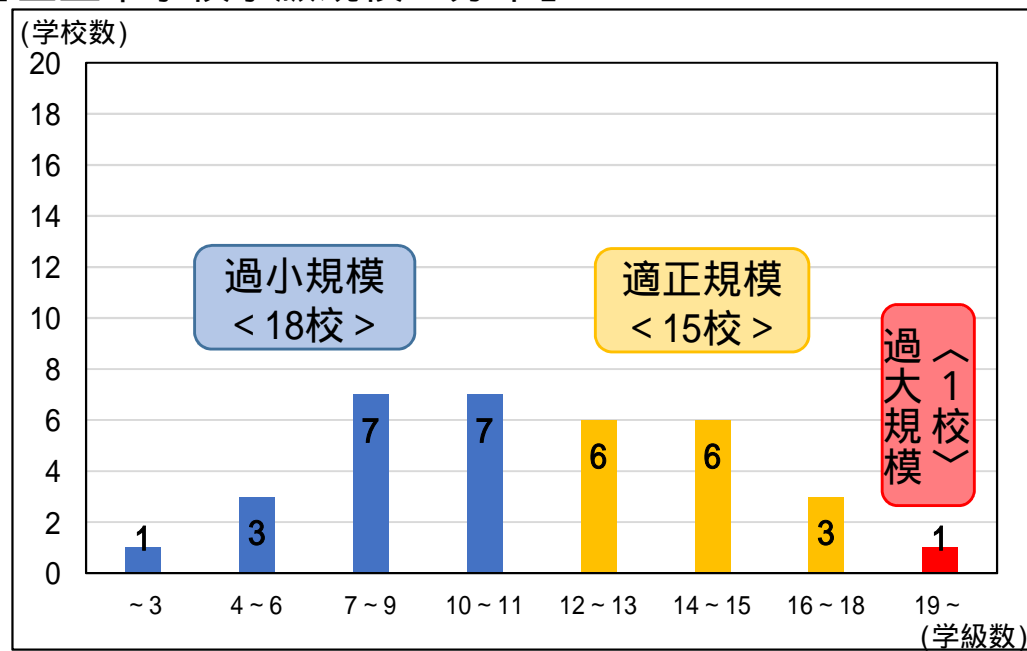
1 学校施設の現状と課題

学級規模の分布（平成30年5月1日現在）

【区立小学校学級規模の分布】



【区立中学校学級規模の分布】



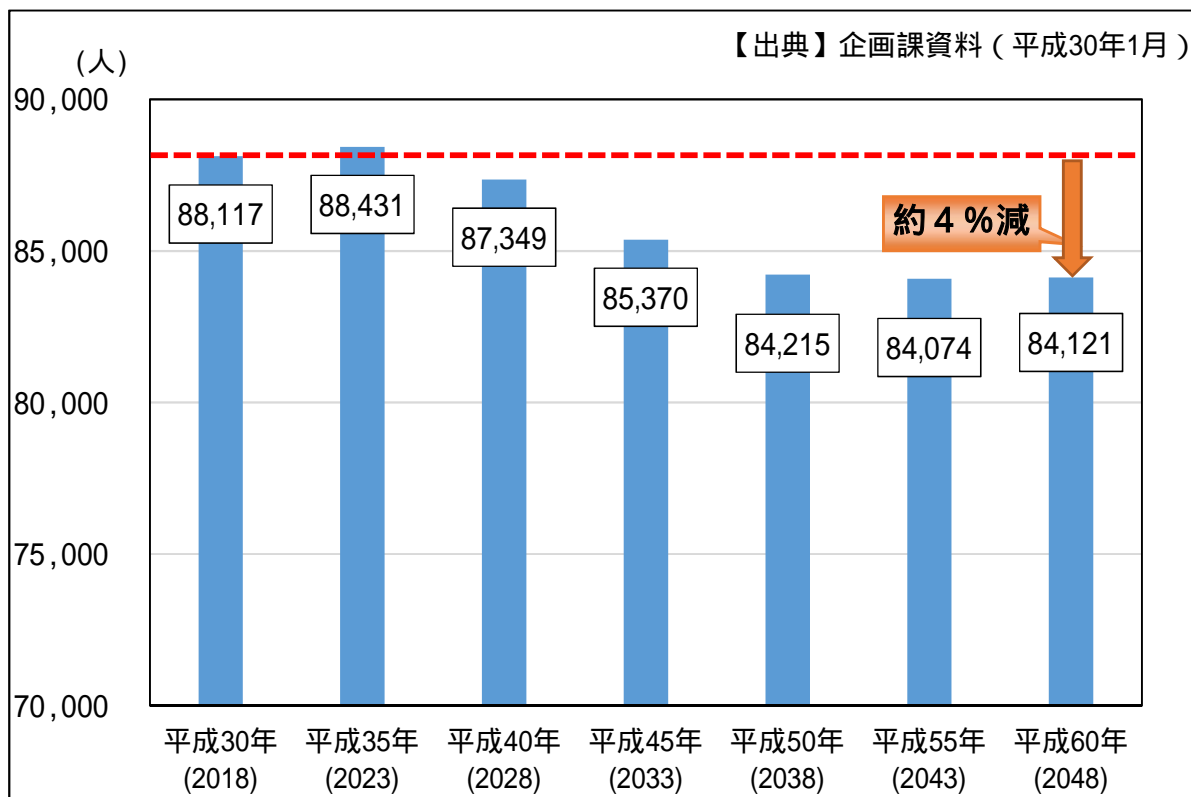
練馬区の区立小中学校の適正規模は12～18学級（小学校は24学級まで許容範囲）

過小規模に分類される学校は、小学校6校、中学校18校

一方で、過大規模に分類される学校は、小学校2校、中学校1校

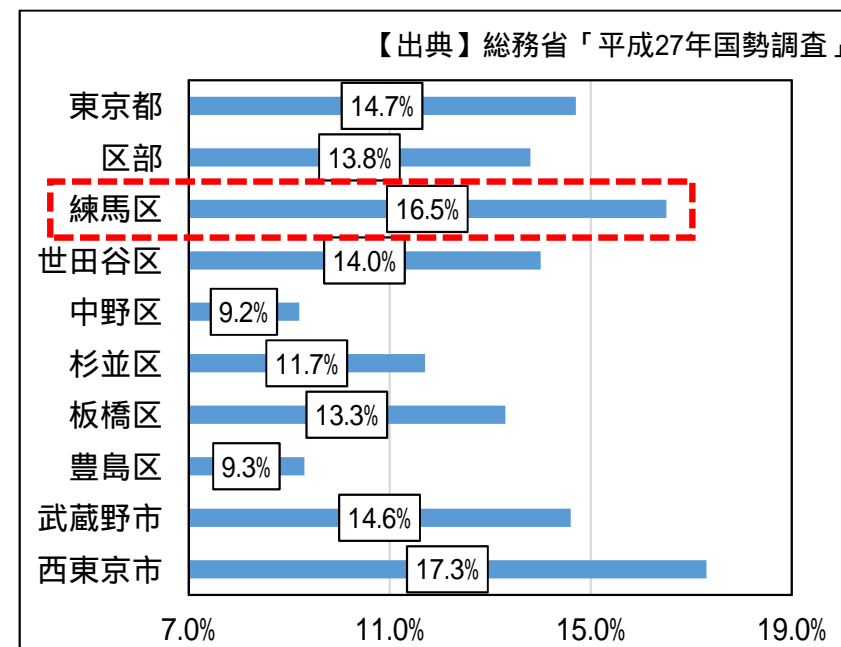
1 学校施設の現状と課題

練馬区の年少人口の推移



(参考) 総世帯に占める

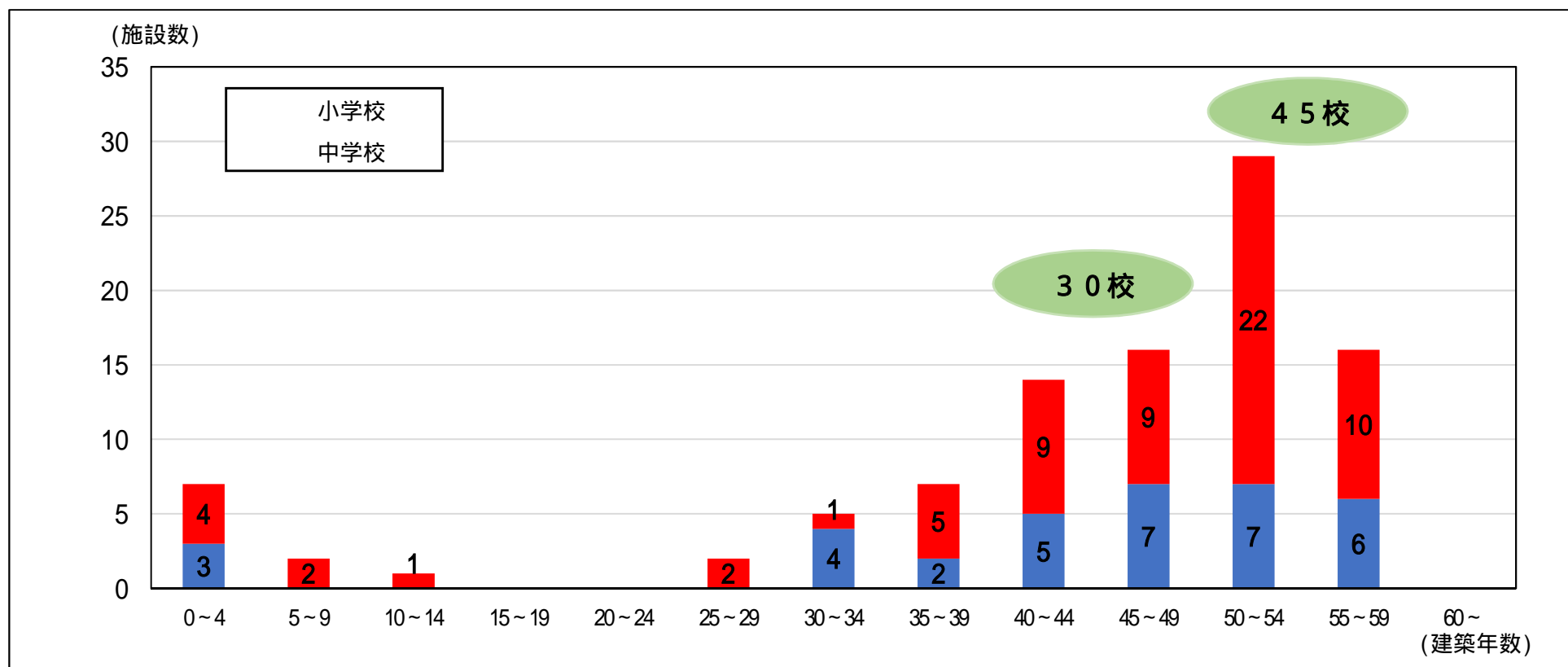
15歳未満世帯のいる世帯の比率



年少人口は当面微増した後、緩やかに減少し、30年後は約4%減となる見込み
練馬区は周辺自治体と比べ、子育て世帯の多い自治体

1 学校施設の現状と課題

学校施設の建築後経過年数（平成30年度末時点）の状況



学校施設の約半数の45校が築50年以上、75校が築40年以上
全校で構造耐震指標であるIs値0.7以上を確保

1 学校施設の現状と課題

学校施設の改築費用

【学校施設の改築の状況について】

【出典】学校施設管理基本計画（平成29年3月）

	豊玉南小学校	谷原小学校	豊玉第二中学校	開進第四中学校
敷地面積	11,468㎡	14,197㎡	11,373㎡	14,586㎡
延床面積	8,933㎡	9,892㎡	8,700㎡	9,520㎡
児童生徒・学級数	493人(15学級)	582人(19学級)	189人(6学級)	341人(11学級)
改築範囲	校舎・プール	全部改築	校舎のみ	校舎のみ
工期	19か月 (H21.9～H23.3)	46か月 (H23.6～H27.3)	20か月 (H25.4～H26.11)	24か月 (H26.8～H28.7)
事業費	設計・工事費等	2,108,323千円	3,674,493千円	2,521,099千円
	仮設校舎費	350,101千円		348,732千円
	合計	2,458,424千円	3,674,493千円	2,521,099千円
			2,899,164千円	

敷地面積・児童生徒数等は平成28年5月1日現在

工期には、仮設校舎建設(解体)や校庭整備の期間は含んでいない。

全部改築は、校舎、体育館、プールを対象(中学校は武道場も対象)

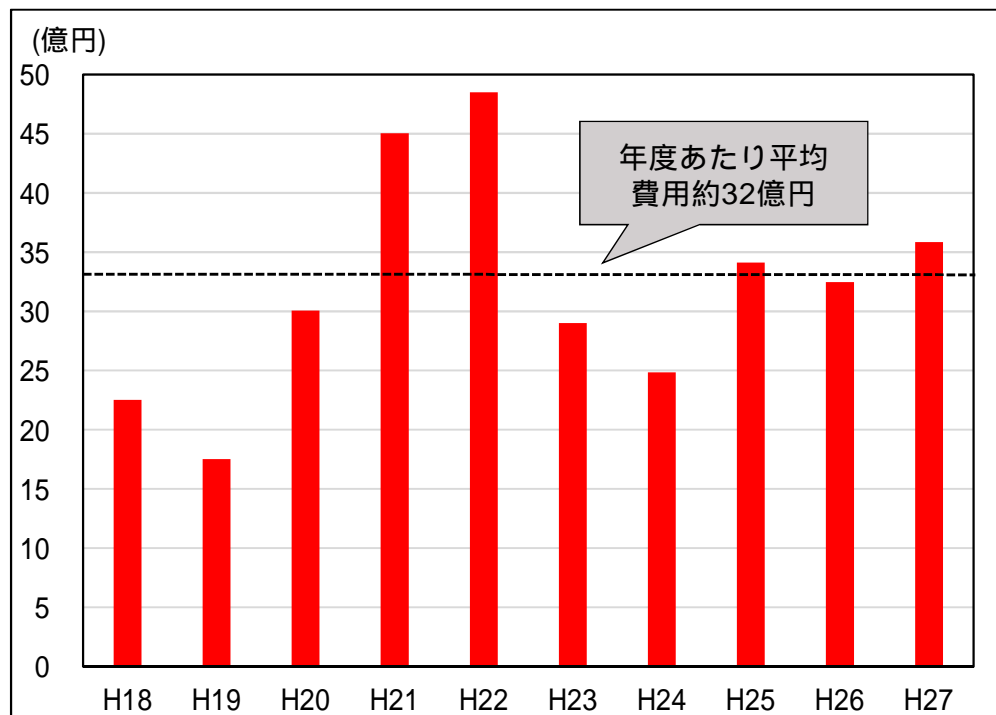
1校あたりの改築費用は、校舎のみの改築で約25億円、全部改築で約36.7億円
仮設校舎の設置費用は、1校あたり約3.5億円

1 学校施設の現状と課題

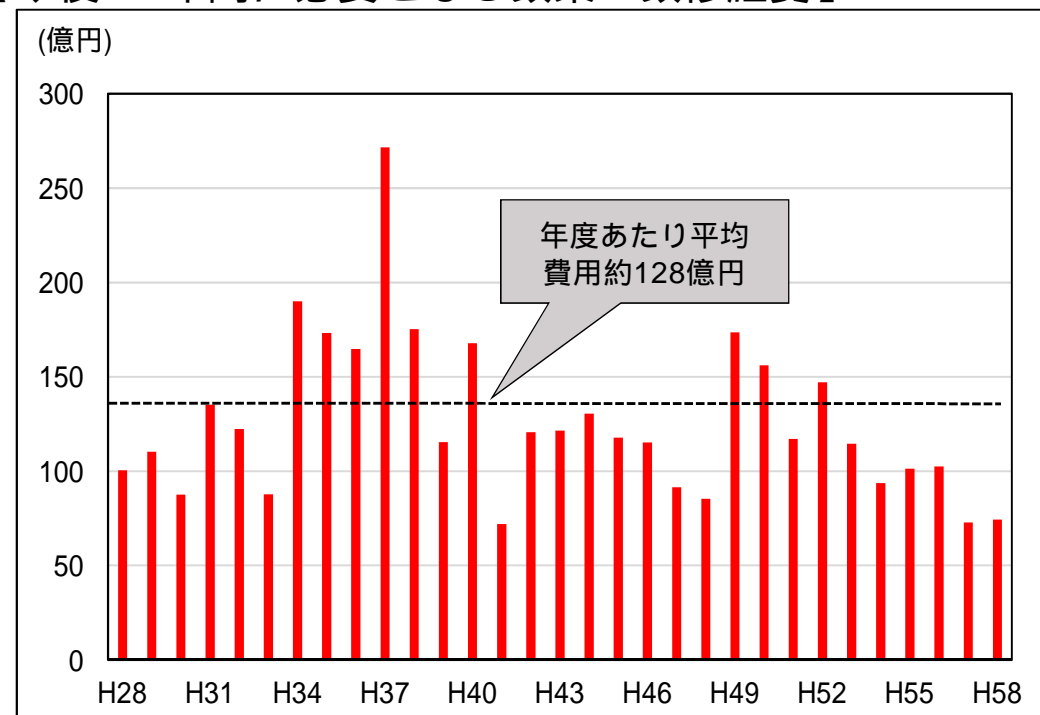
改築・改修にかかる経費の増大

【出典】学校施設管理基本計画（平成29年3月）

【過去10年間の改築・改修工事費】



【今後30年間に必要となる改築・改修経費】



過去10年間の改築・改修実績の年間平均費用は、約32億円

現在の学校施設の機能・規模をそのまま維持するものとして試算すると、年間約128億円となり、今までの年間平均費用を大きく上回る

1 学校施設の現状と課題

まとめ

児童生徒数の減少

ピーク時と比べると、
児童生徒数は約6割減少

年少人口は、今後さらに
減少

学校施設の老朽化

区立施設の延床面積の
5割超が学校施設

築50年以上経過した学
校施設が約半数の45校

学校施設の改築・ 改修にかかる経費

今後、改築・改修にかか
る経費は過去10年間の実
績を大きく上回る

児童生徒数が減少するなか、学校施設は老朽化しており、改築・改修経費の負担を軽減しつつ、学校施設を適切に管理していくことが必要

2 学校施設の管理に関する方針

学校施設管理基本計画（平成29年3月）

適正配置

（過小規模の学校を中心とした適正配置の推進）

改築・改修

（多様な教育活動に応える環境整備）

**教育環境の充実を図るため、
3つの項目を総合的に検討**

複合化

（周辺の区立施設の状況等を踏まえた検討）

児童生徒数の動向、改築に伴う財政負担などに配慮し、過小規模の学校を中心とした適正配置を推進

児童生徒が主体的に学ぶ姿勢を育成することができる教育環境を整備

学校施設は地域において最も身近な公共施設であり、改築の際には複合化を検討

2 学校施設の管理に関する方針

区立小中学校の適正配置の考え方

適正配置の必要性

様々な人とのかかわりの中で学び、成長していくためには、一定程度の児童生徒数と学級数が必要

(区の適正規模の学級数の基準は、小中学校ともに12～18学級)

過小規模校の課題： 集団生活の良さが生かされにくく、学年や学校全体の活気が低下する傾向

過大規模校の課題： 施設面に余裕がなく、教室数の不足などにより学校運営に支障が生じる可能性

児童生徒数の動向を踏まえ、学校の適正規模を確保し、児童生徒が良好な教育環境の中で学び成長することが出来るよう、学校の適正配置を推進

2 学校施設の管理に関する方針

区立小中学校の適正配置の考え方

適正配置の進め方

過小規模校は統合・再編を基本に検討

過大規模校は通学区域の変更を基本に検討

< 配慮すべき主な事項 >

通学距離は、小学校1,000m、中学校1,500mを目安

小中一貫教育校の設置も検討

統合・再編の対象校に特別支援学級が設置されている場合は、原則として、
統合新校に特別支援学級を設置

現在進めている適正配置の取組（リーディングプロジェクト）

< 旭丘小学校・小竹小学校・旭丘中学校の過小規模への対応 >

旭丘小学校と旭丘中学校はいずれも過小規模校

3校とも改築が必要な時期が迫っている

3校を小中一貫教育校へ再編

2 学校施設の管理に関する方針

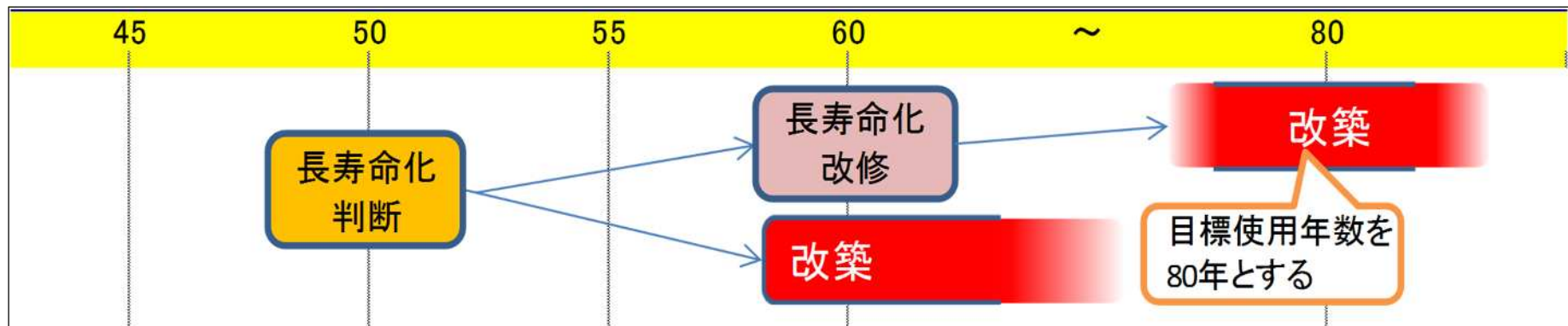
改築・改修の考え方

学校施設の目標使用年数

長寿命化に適するものは築60年を目途に改修を行い、目標使用年数を80年とする

(長寿命化に適さないものは、築60年を目途に改築)

<イメージ図>



2 学校施設の管理に関する方針

改築・改修の考え方

改築の基本的な考え方

築60年を迎えるものが多く、また、同時期に建設された学校施設が多い

他の区立施設と比べ施設規模が大きく、1校当たりの改築費用が多額

財政負担を平準化するため、適切な点検と必要な改修を行いつつ、改築の順位付けを行い、概ね年間2校ずつ計画的に改築を実施

改築の順序

建築年数をはじめ、学校の適正配置や施設の老朽化の程度、近隣校の改築時期、避難拠点を運営する上での課題（体育館が2階以上）などを総合的に考慮して順序付けを行う

2 学校施設の管理に関する方針

改築・改修の考え方

改修の基本的な考え方

20年目改修	<p>[改修工事の項目]</p> <p>建築工事 外壁・屋上防水、プール改修</p> <p>電気設備 変電設備、電灯設備・動力設備、照明器具・防災設備</p> <p>機械設備 空調・換気設備(機器)、給排水(機器)、トイレ設備、プール濾過器</p>
40年目改修	<p>[改修工事の項目]</p> <p>20年目改修と同様の改修項目に下記の項目を加える</p> <p>建築工事 外部建具、バリアフリー対応</p> <p>電気設備 配線</p> <p>機械設備 空調(配管)、換気設備(ダクト)、給排水(配管)、校庭散水設備</p>
60年目改修	<p>長寿命化に適する場合</p> <p>[改修工事の項目]</p> <p>20年目改修と同等の改修工事を実施</p>

2 学校施設の管理に関する方針

複合化の考え方

基本的な考え方

学校施設は教育施設であるとともに、地域で最も身近な公共施設複合化することで、個別に整備するよりも区民サービスの向上や区全体の改築・改修費用の抑制につながる

公共施設としての主な役割

災害時の避難拠点としての機能

すべての学校施設は、大地震が発生した場合の避難所および防災活動の拠点として「避難拠点」に位置付けられている

放課後児童の健全育成事業の実施

小学校では、すべての小学生を対象に放課後の居場所づくりとして、「ねりっこクラブ」の設置を推進している

3 よりよい教育環境を確保するための取組など

体育館への空調設備の導入

平成20年度に普通教室、平成26年度に特別教室等に空調設備を設置して、教育環境の向上を図ってきた
体育館は地域活動や災害時の避難拠点としても使用



【写真】石神井東中学校〈体育館〉

教育の場としてだけでなく
災害時の避難場所としても
良好な環境となるよう整備

平成31年度から概ね10年間で全区立
小中学校の体育館に空調設備を設置

3 よりよい教育環境を確保するための取組など

トイレの洋式化

現在、多くの子どもたちが幼少期から洋式トイレを使用しており、児童生徒や保護者からも改善要望

全校で1系統の洋式化が完了(平成29年度)

国や都の補助制度を有効的に活用

2系統以降についても計画的に改修を実施

【写真】大泉東小学校
<トイレ>

